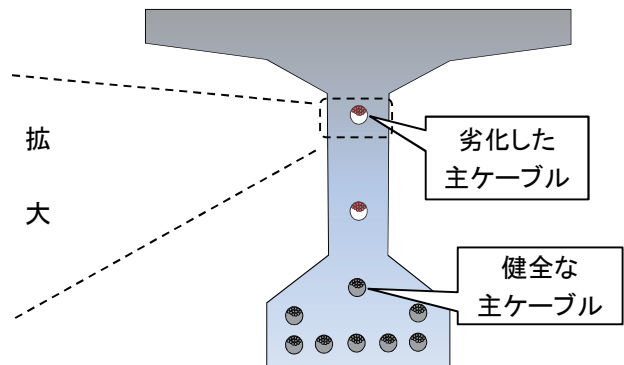
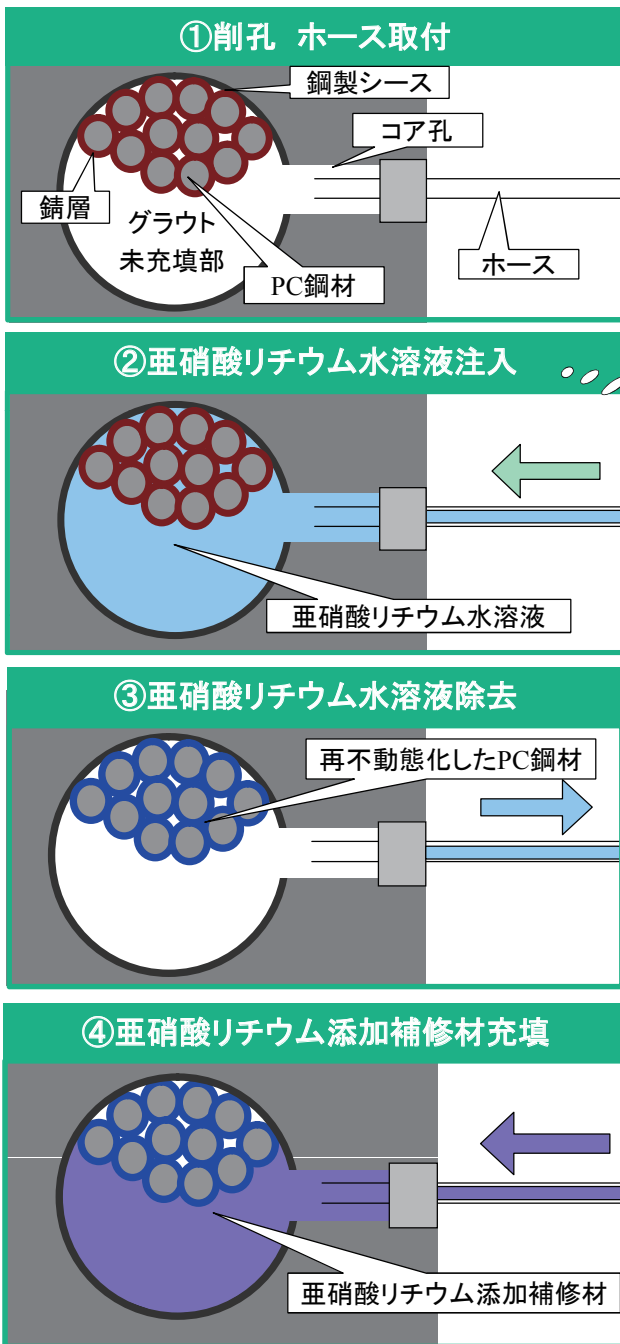


リパッシブ工法用材料

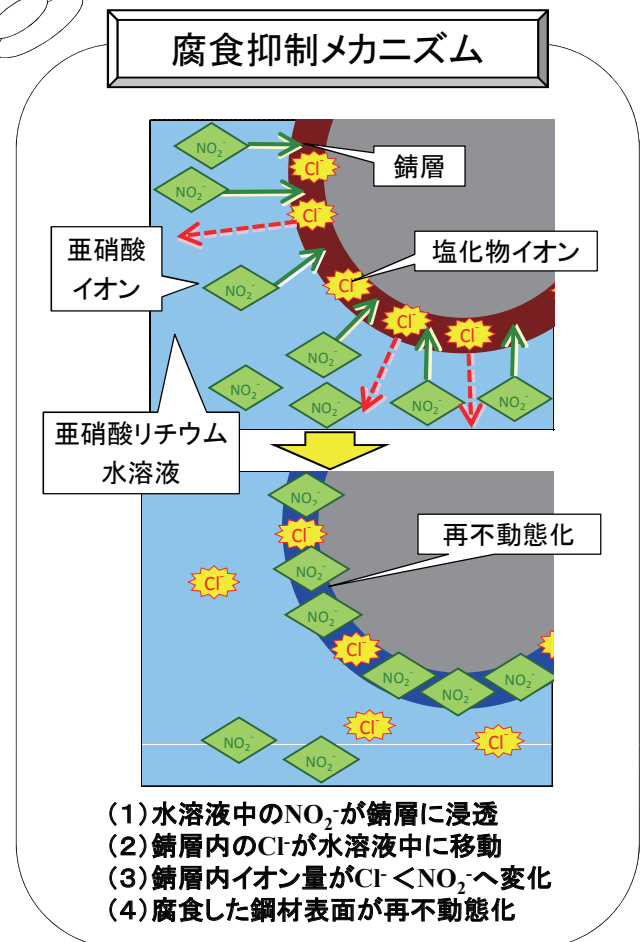
概要

近年、既設ポストテンション方式PC橋のグラウト充填不足部に、凍結防止材に起因する塩化物イオンが侵入し、構造安全性を確保する上で非常に重要なPC鋼材の著しい腐食や最悪の場合には破断が報告されています。リパッシブ工法は、従来のグラウト再注入工法では、十分な補修効果を得ることができないこれらの腐食したPC鋼材に対して、亜硝酸リチウム水溶液注入と亜硝酸リチウム添加補修材充填を行う新工法です。確実な不動態化と腐食抑制により、構造安全性の低下を防止し、既設PC橋の長寿命化を実現します。

施工手順



【ポストテンションPCT桁断面図】



■ 取扱い製品

■ パッシブガードLN

・概要

パッシブガードLNは、濃度40%の亜硝酸リチウム (LiNO_2) 水溶液です。中性化や塩害により腐食した鋼材に対して直接塗布または浸せきさせることにより、効果的に腐食抑制ができます。PCグラウト充填不足部補修「リパッシブ工法」(NETIS登録No.KT-120108-A 特許第5312526号)に適用でき、水溶液注入工においては注入用水溶液として、補修材充填工においてはセメント系小間隙充填用補修材「ギャップガードPC」への添加用としてご使用いただけます。

Lタイプ
(NET20kg)



Sタイプ
(NET1.9kg)



※SタイプはギャップガードPC
1缶(20kg)添加分計量品です。

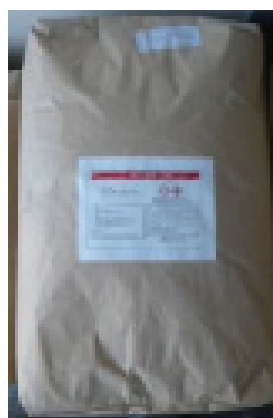
■ ギャップガードPC

・概要

ギャップガードPCは、品質確保が容易なプレミックスタイプのセメント系小間隙充填用補修材です。Cグラウト用としてご使用頂けるほか、亜硝酸リチウム水溶液「パッシブガードLN」を添加した亜硝酸リチウム補修材として、PCグラウト充填不足部補修「リパッシブ工法」(NETIS登録No.KT-120108-A 特許第5312526号)にも適用できます。



缶タイプ NET20kg
(最少販売単位：1缶)



袋タイプ NET20kg
(最少販売単位：20袋)